

令和7年国勢調査 人口等基本集計 (さいたま市の概要)

この資料は、「令和7年国勢調査 人口等基本集計※（令和8年9月29日総務省統計局公表）」から、さいたま市に関する主要な部分についてまとめた概要版の資料です。
詳細な結果については、総務省統計局のホームページをご覧ください。

※ 人口等基本集計とは、人口・世帯数の確定結果並びに人口の男女・年齢・配偶関係別構成、世帯、住居に関する基本的な事項及び外国人、高齢者世帯等に関する事項を全国、都道府県及び市区町別に集計したものです。

※本資料は総務省統計局が公表した確報値を使用して作成しています。

※平成12年以前の数値については、現在の市域に組み替えて算出したものです。

1 さいたま市の人口

- ◆ さいたま市の人口は134万4,865人（令和7年10月1日現在）
- ◆ 前回調査（令和2年）より2万840人（1.6%）の増加

令和7年国勢調査による10月1日現在のさいたま市の人口は134万4,865人で、前回の令和2年国勢調査と比べ2万840人増加しました。

令和2年～令和7年の人口増減率は1.6%となり、平成27年～令和2年の4.8%より3.2ポイント減少しました。

図1 人口及び人口増減率の推移

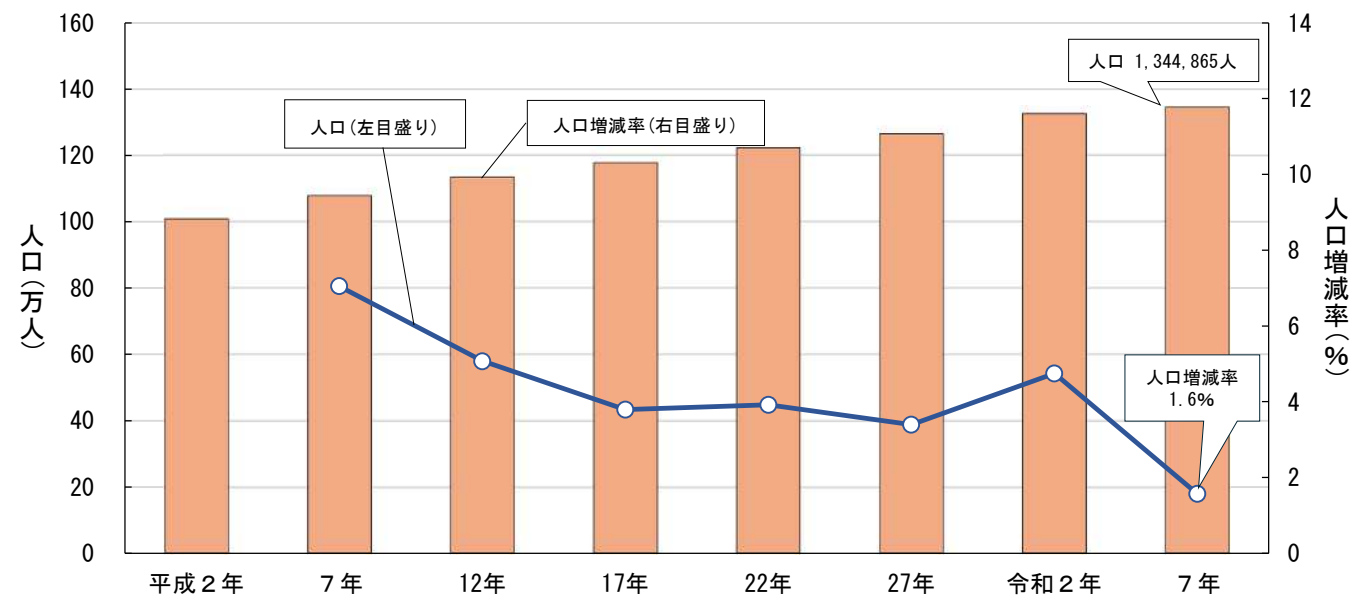


表1 人口及び人口増減率の推移

年	人口(人)			人口増減数 (人)	人口増減率 (%)	指数 (平成2年 =100)	人口性比 (女性100に 対する男性)
	総数	男性	女性				
平成2年	1,007,569	510,134	497,435	-	-	100	102.6
7年	1,078,545	545,915	532,630	70,976	7.0	107.0	102.5
12年	1,133,300	571,800	561,500	54,755	5.1	112.5	101.8
17年	1,176,314	590,972	585,342	43,014	3.8	116.7	101.0
22年	1,222,434	611,236	611,198	46,120	3.9	121.3	100.0
27年	1,263,979	627,238	636,741	41,545	3.4	125.4	98.5
令和2年	1,324,025	652,920	671,105	60,046	4.8	131.4	97.3
7年	1,344,865	660,440	684,425	20,840	1.6	133.5	96.5

◆ 総人口に占める65歳以上人口の割合は24.2%に上昇

総人口に占める年齢別の人口をみると、15歳未満人口は15万8,852人（総人口の12.3%）、15～64歳人口は82万361人（同63.5%）、65歳以上人口は31万3,360人（同24.2%）となりました。15歳未満人口の割合は調査開始以来最小、65歳以上人口の割合は調査開始以来最大の数値となりました。

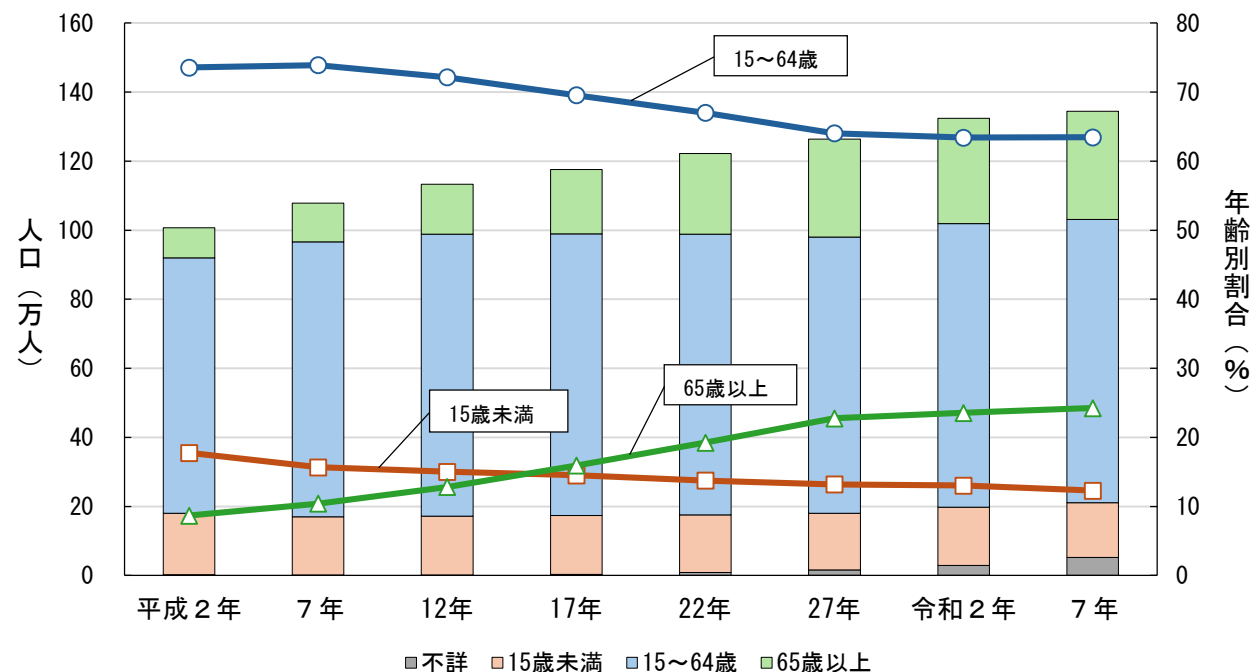
表2 年齢(三区分)別人口及び年齢別割合の推移

年	人口 (人)	割合 (%)		
		15歳未満	15～64歳	65歳以上
平成2年	1,007,569	178,609	739,803	87,237
7年	1,078,545	168,798	796,449	112,170
12年	1,133,300	169,929	816,522	145,087
17年	1,176,314	170,239	815,659	186,779
22年	1,222,434	166,926	813,060	233,564
27年	1,263,979	164,722	799,279	284,138
令和2年	1,324,025	168,805	821,211	304,992
7年	1,344,865	158,852	820,361	313,360

※総人口は、年齢不詳を含む。

※割合は、分母から不詳を除いて算出している。

図2 年齢(三区分)別人口及び年齢別割合の推移



◆ 前回調査と比べて人口は8行政区で増加、2行政区で減少

前回調査と比べて人口は8行政区で増加、2行政区で減少しました。

市全体に占める人口は、南区が19万6,185人（構成比14.6%）で最も多く、次いで浦和区、見沼区の順となりました。人口増減数は、大宮区が7,501人で最も多く、次いで浦和区、南区の順となりました。人口増減率は、大宮区が6.4%で最も高く、次いで緑区、浦和区の順となりました。人口密度は、浦和区が1km²当たり1万4,721.6人で最も高くなりました。

年齢（三区分）別でみると、15歳未満の割合が最も高いのが緑区、15～64歳の割合が最も高いのが南区、65歳以上の割合が最も高いのが岩槻区となりました。

図3 人口構成比

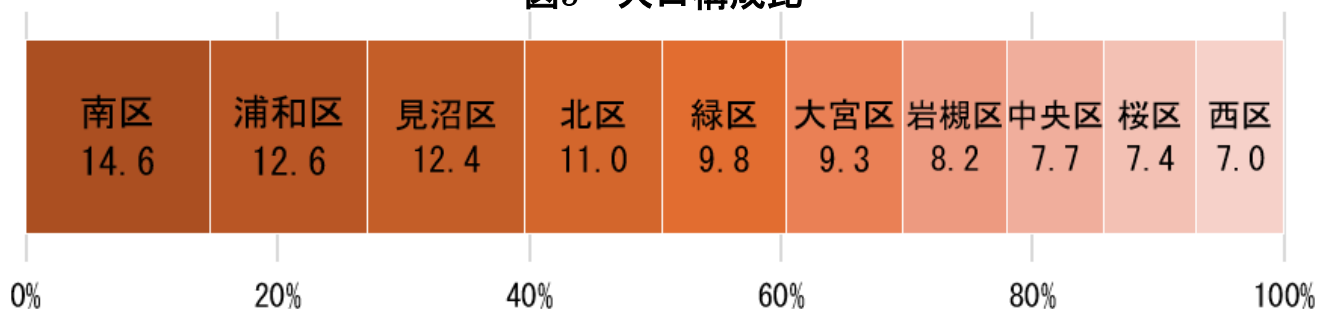


図4 行政区別人口増減率

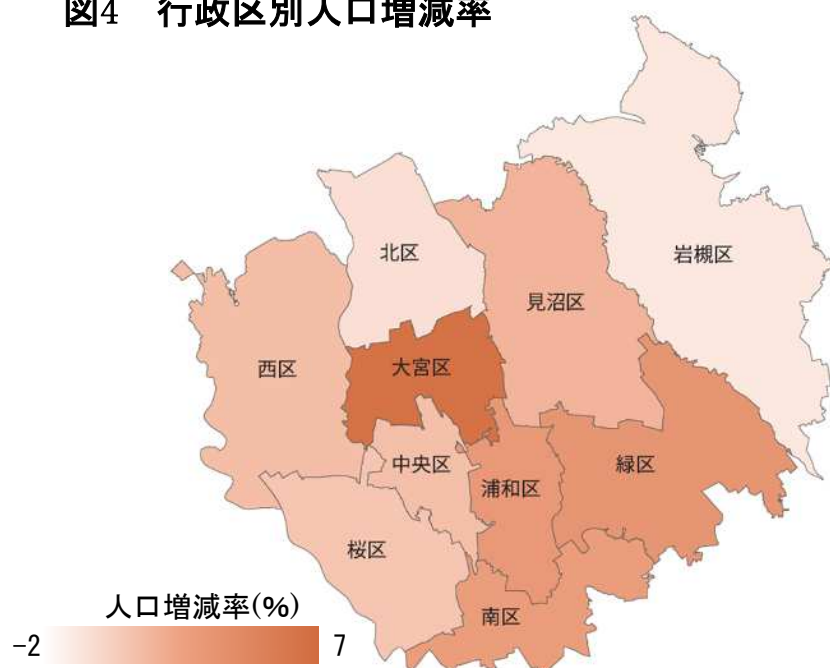


図5 行政区人口密度

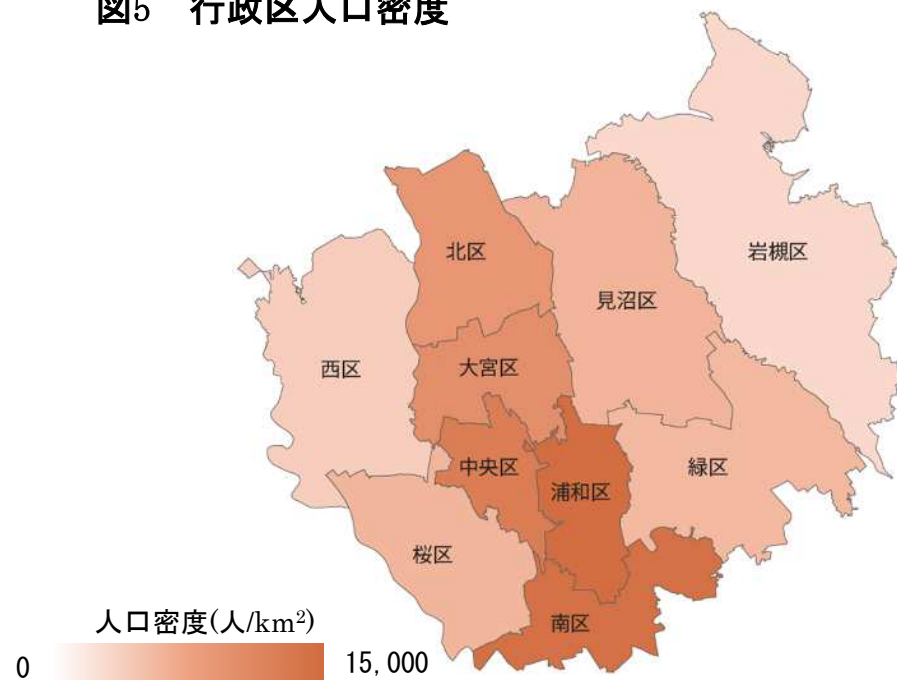


表3 行政区別男女別人口及び人口増減、人口密度

市区	人口(人)						人口増減数 (人)	人口増減率 (%)	人口密度 (人/km ²)	面積 (km ²)
	令和 7 年			令和 2 年						
	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
さいたま市	1, 344, 865	660, 440	684, 425	1, 324, 025	652, 920	671, 105	20, 840	1. 6	6, 185. 3	217. 43
西区	94, 091	45, 664	48, 427	93, 499	45, 843	47, 656	592	0. 6	3, 231. 1	29. 12
北区	147, 725	71, 701	76, 024	149, 242	73, 370	75, 872	△ 1, 517	△ 1. 0	8, 761. 9	16. 86
大宮区	125, 285	62, 112	63, 173	117, 784	58, 338	59, 446	7, 501	6. 4	9, 787. 9	12. 80
見沼区	166, 894	81, 469	85, 425	165, 049	80, 749	84, 300	1, 845	1. 1	5, 438. 1	30. 69
中央区	103, 818	51, 077	52, 741	103, 269	51, 016	52, 253	549	0. 5	12, 374. 0	8. 39
桜区	98, 867	49, 612	49, 255	98, 661	49, 764	48, 897	206	0. 2	5, 304. 0	18. 64
浦和区	169, 446	81, 922	87, 524	164, 822	79, 554	85, 268	4, 624	2. 8	14, 721. 6	11. 51
南区	196, 185	97, 239	98, 946	191, 563	95, 491	96, 072	4, 622	2. 4	14, 195. 7	13. 82
緑区	132, 357	65, 084	67, 273	128, 321	63, 216	65, 105	4, 036	3. 1	5, 005. 9	26. 44
岩槻区	110, 197	54, 560	55, 637	111, 815	55, 579	56, 236	△ 1, 618	△ 1. 4	2, 241. 1	49. 17

表4 行政区別人口増減数、増減率

年	平成17年～22年		平成22年～27年		平成27年～令和2年		令和2年～令和7年	
	増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
西区	1,687	2.0	3,117	3.7	6,353	7.3	592	0.6
北区	6,521	4.9	4,816	3.5	5,796	4.0	△ 1,517	△ 1.0
大宮区	2,011	1.9	5,376	5.0	3,920	3.4	7,501	6.4
見沼区	4,532	3.0	4,817	3.1	3,089	1.9	1,845	1.1
中央区	5,674	6.3	2,707	2.8	4,507	4.6	549	0.5
桜区	4,022	4.3	999	1.0	751	0.8	206	0.2
浦和区	4,949	3.5	9,630	6.7	10,406	6.7	4,624	2.8
南区	8,314	5.0	5,164	3.0	11,411	6.3	4,622	2.4
緑区	6,100	5.9	6,404	5.8	11,799	10.1	4,036	3.1
岩槻区	2,310	2.1	△ 1,485	△ 1.3	2,014	1.8	△ 1,618	△ 1.4

表5 行政区別年齢(三区分)別人口及び年齢別割合

市区	人口 (人)	割合 (%)		
		15歳未満	15～64歳	65歳以上
さいたま市	1,344,865	158,852	820,361	313,360
西区	94,091	11,417	53,164	25,051
北区	147,725	15,765	87,153	32,681
大宮区	125,285	13,659	71,337	26,284
見沼区	166,894	18,150	98,657	45,419
中央区	103,818	11,698	67,169	22,754
桜区	98,867	9,843	62,791	23,618
浦和区	169,446	22,680	108,029	35,040
南区	196,185	25,228	127,804	39,413
緑区	132,357	18,625	80,884	29,343
岩槻区	110,197	11,787	63,373	33,757

※総人口は、年齢不詳を含む。

※割合は、分母から不詳を除いて算出している。

- ◆ **さいたま市の人口は政令指定都市の中で9番目に多い**
- ◆ **前回調査（令和2年）からの人口増減数は政令指定都市の中で4番目に多い**
- ◆ **平均年齢は政令指定都市の中で3番目に低い**

指定都市別の人口が最も多いのは横浜市（375万952人）、次いで大阪市（280万5,371人）、名古屋市（234万5,186人）となり、さいたま市（134万4,865人）は9番目に多い結果となりました。

前回の令和2年国勢調査と比較した人口増減数をみると、最も多いのは大阪市（5万2,959人）、次いで福岡市（5万401人）、川崎市（2万1,309人）となり、さいたま市（2万840人）は4番目に多い結果となりました。

人口増減率をみると、福岡市（3.1%）、次いで千葉市（2.0%）、大阪市（1.9%）となり、さいたま市（1.6%）は4番目に高い結果となりました。

また、平均年齢をみると、最も年齢が低いのは福岡市（44.7歳）、次いで川崎市（44.8歳）、さいたま市（46.3歳）となり、さいたま市は3番目に低い結果となりました。

図6 政令指定都市の人口

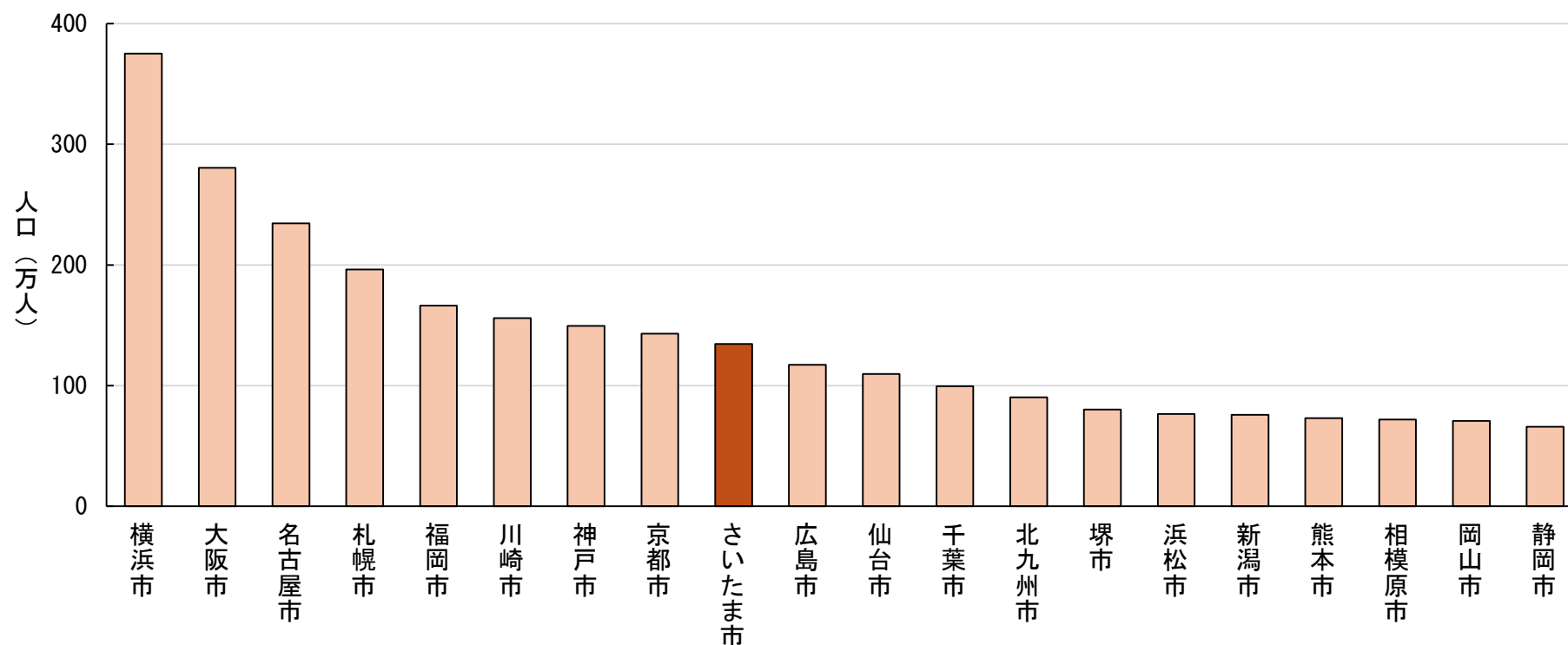


図7 政令指定都市の人口増減数及び人口増減率

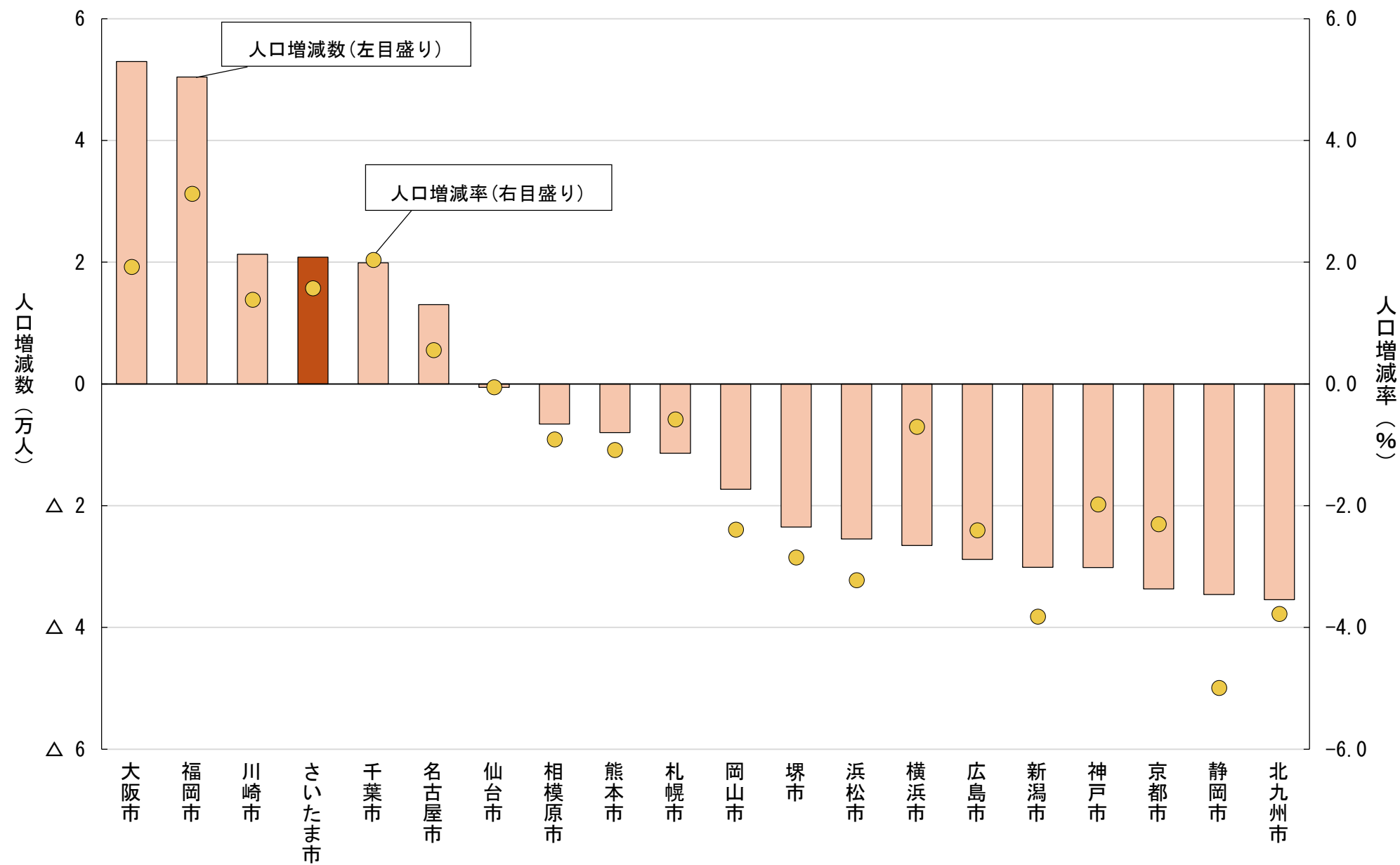


表6 政令指定都市との人口比較

政令指定都市	人口（人）		人口増減数 （人）	人口増減率 （％）	人口密度 （1km ² あたり）	面積 （km ² ）
	令和 7 年	令和 2 年				
札幌市	1,961,996	1,973,395	△ 11,399	-0.6	1,749.8	1,121.3
仙台市	1,096,146	1,096,704	△ 558	-0.1	1,393.9	786.4
さいたま市	1,344,865	1,324,025	20,840	1.6	6,185.3	217.4
千葉市	994,846	974,951	19,895	2.0	3,660.8	271.8
横浜市	3,750,952	3,777,491	△ 26,539	-0.7	8,559.3	438.2
川崎市	1,559,571	1,538,262	21,309	1.4	10,909.1	143.0
相模原市	718,908	725,489	△ 6,581	-0.9	2,185.7	328.9
新潟市	759,139	789,275	△ 30,136	-3.8	1,045.6	726.0
静岡市	658,781	693,389	△ 34,608	-5.0	466.6	1,411.9
浜松市	765,254	790,718	△ 25,464	-3.2	491.1	1,558.1
名古屋市	2,345,186	2,332,176	13,010	0.6	7,183.9	326.5
京都市	1,430,062	1,463,723	△ 33,661	-2.3	1,727.5	827.8
大阪市	2,805,371	2,752,412	52,959	1.9	12,449.5	225.3
堺市	802,648	826,161	△ 23,513	-2.8	5,357.1	149.8
神戸市	1,494,997	1,525,152	△ 30,155	-2.0	2,684.4	556.9
岡山市	707,387	724,691	△ 17,304	-2.4	895.5	790.0
広島市	1,171,915	1,200,754	△ 28,839	-2.4	1,292.5	906.7
北九州市	903,592	939,029	△ 35,437	-3.8	1,835.4	492.3
福岡市	1,662,793	1,612,392	50,401	3.1	4,841.2	343.5
熊本市	730,882	738,865	△ 7,983	-1.1	1,871.9	390.4
（参考）全国	122,972,528	126,146,099	△ 3,173,571	-2.5	329.7	377,979.7

※人口密度の算出に用いた面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積」による。

※令和 2 年の人口は、令和 7 年10月 1 日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた人口を示す。

表7 政令指定都市との年齢(三区分別)人口比較

政令指定都市	人口 (人)				平均年齢 (歳)	割合 (%)		
		15歳未満	15～64歳	65歳以上		15歳未満	15～64歳	65歳以上
札幌市	1,961,996	193,796	1,169,028	563,974	49.1	10.1	60.7	29.3
仙台市	1,096,146	116,474	673,328	270,319	46.8	11.0	63.5	25.5
さいたま市	1,344,865	158,852	820,361	313,360	46.3	12.3	63.5	24.2
千葉市	994,846	103,337	608,671	258,339	47.9	10.6	62.7	26.6
横浜市	3,750,952	399,573	2,327,852	938,561	47.5	10.9	63.5	25.6
川崎市	1,559,571	172,235	1,040,029	316,106	44.8	11.3	68.0	20.7
相模原市	718,908	72,625	434,958	190,751	48.3	10.4	62.3	27.3
新潟市	759,139	80,238	434,826	231,720	49.6	10.7	58.2	31.0
静岡市	658,781	67,186	378,610	207,642	50.3	10.3	57.9	31.8
浜松市	765,254	87,252	438,211	223,705	48.9	11.6	58.5	29.9
名古屋	2,345,186	246,592	1,382,289	563,975	47.0	11.2	63.0	25.7
京都市	1,430,062	132,033	835,710	387,683	48.4	9.7	61.7	28.6
大阪市	2,805,371	267,291	1,728,838	645,897	46.6	10.1	65.4	24.4
堺市	802,648	89,019	466,744	226,519	48.6	11.4	59.7	29.0
神戸市	1,494,997	152,682	832,106	422,005	49.2	10.9	59.1	30.0
岡山市	707,387	83,090	413,576	187,383	47.2	12.1	60.5	27.4
広島市	1,171,915	140,158	695,553	308,012	47.4	12.3	60.8	26.9
北九州市	903,592	99,479	498,498	282,365	49.7	11.3	56.6	32.1
福岡市	1,662,793	195,494	1,024,540	357,490	44.7	12.4	64.9	22.7
熊本市	730,882	91,964	422,592	199,395	47.2	12.9	59.2	27.9
(参考) 全国	122,972,528	13,260,433	71,073,733	35,348,628	48.8	11.1	59.4	29.5

※総人口は、年齢不詳を含む。

※割合は、分母から不詳を除いて算出している。

- ◆ さいたま市の外国人人口は3万1,272人（令和7年10月1日現在）
- ◆ 前回調査（令和2年）より8,427人の増加

令和7年国勢調査による10月1日現在のさいたま市の外国人人口は、3万1,272人で、前回の令和2年国勢調査と比べて8,427人増加しました。さいたま市全体で最も人口が多い国籍は中国となり、次いで、ベトナム、韓国、朝鮮となりました。

行政区別でみると、外国人人口が最も多いのが南区、最も少ないのが西区となりました。

図8 外国人人口及び外国人人口割合の推移

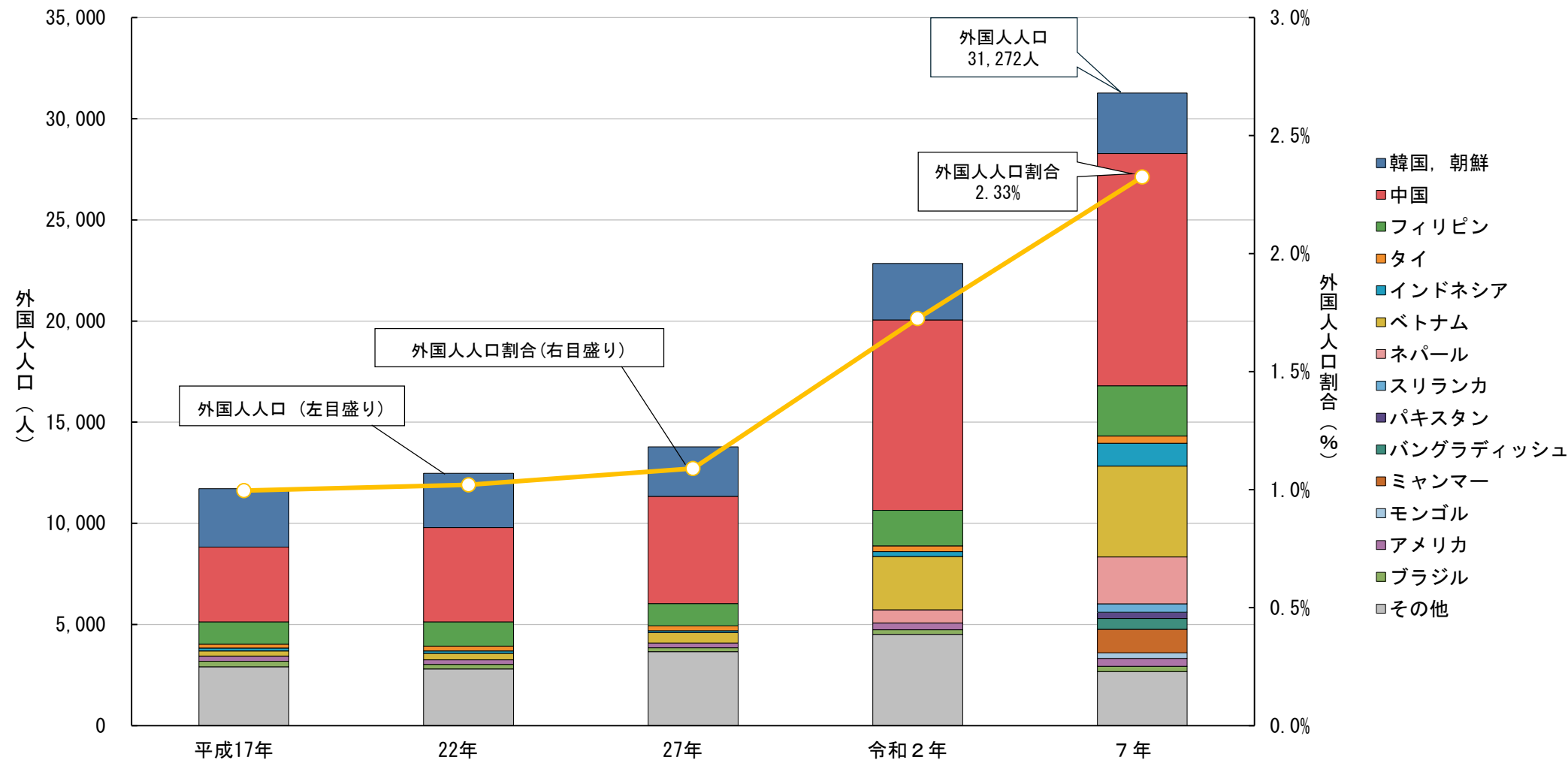


図9 行政区別国籍別人口及び外国人人口割合

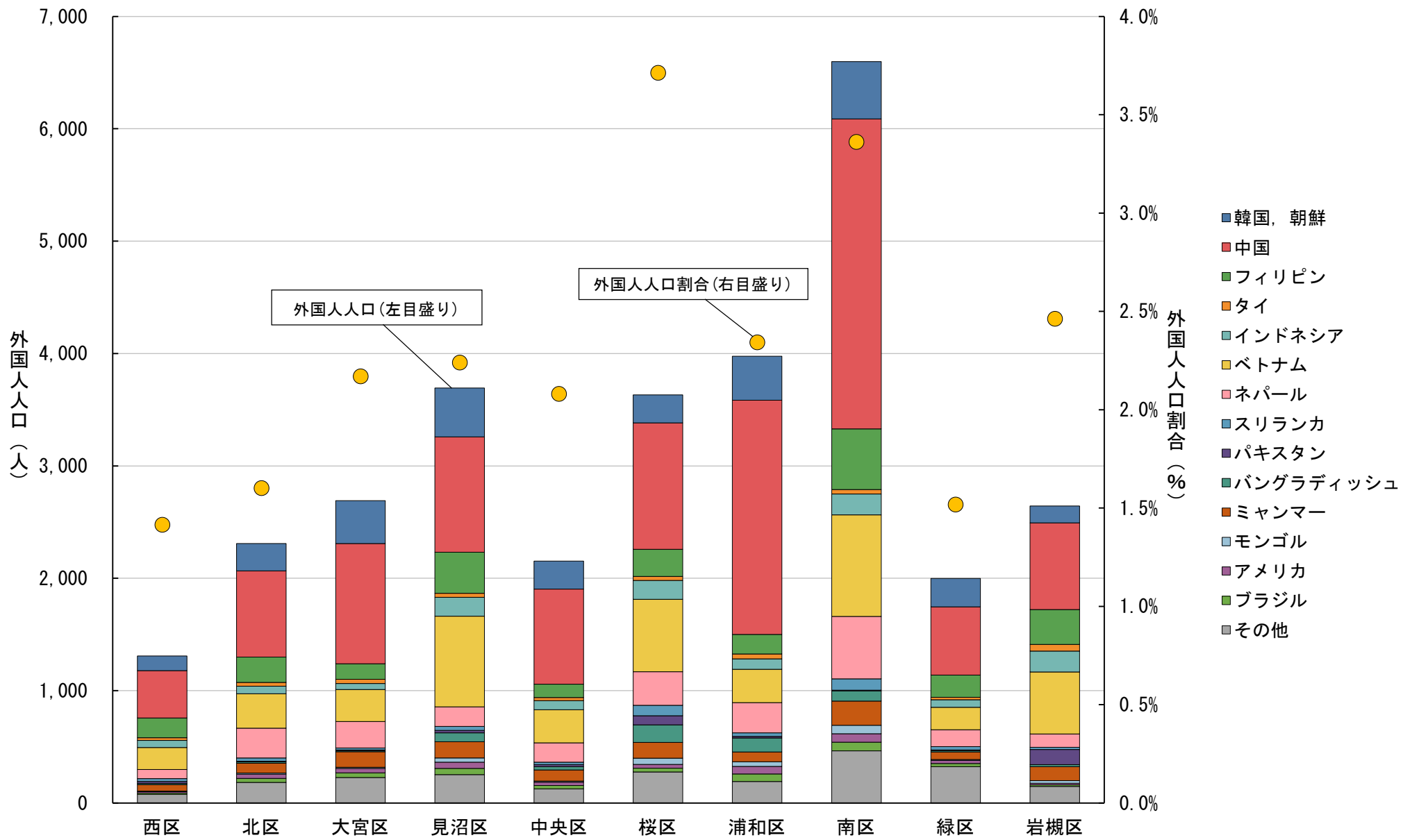


表8 国籍別(14区分)人口の推移

年	総数 (人)	韓国、朝鮮 (人)	中国 (人)	フィリピン (人)	タイ (人)	インド ネシア (人)	ベトナム (人)	ネパール (人) ※2	スリランカ (人) ※2	パキスタン (人) ※2	バングラ ディッシュ (人) ※2	ミャンマー (人) ※2	モンゴル (人) ※2	アメリカ (人)	ブラジル (人)	その他 (人) ※1	外国人割合 (%)
平成17年	11,717	2,886	3,703	1,109	185	139	261	...	...	...	...	...	...	258	267	2,909	1.00
22年	12,474	2,689	4,660	1,200	227	122	321	...	...	...	...	...	...	229	230	2,796	1.02
27年	13,776	2,442	5,305	1,100	235	103	503	...	...	...	...	...	...	244	186	3,658	1.09
令和2年	22,845	2,794	9,412	1,755	279	247	2,633	654	...	...	...	...	...	339	221	4,511	1.73
7年	31,272	2,996	11,476	2,487	357	1,131	4,489	2,317	409	309	538	1,161	276	394	258	2,674	2.33

※1：「その他」については、無国籍及び国名「不詳」の者を含む。

※2：「…」の数値は「その他」に含まれている。

表9 行政区別国籍別(14区分)人口

市区	総数 (人)	韓国、朝鮮 (人)	中国 (人)	フィリピン (人)	タイ (人)	インド ネシア (人)	ベトナム (人)	ネパール (人)	スリランカ (人)	パキスタン (人)	バングラ ディッシュ (人)	ミャンマー (人)	モンゴル (人)	アメリカ (人)	ブラジル (人)	その他 (人)	外国人割合 (%)
さいたま市	31,272	2,996	11,476	2,487	357	1,131	4,489	2,317	409	309	538	1,161	276	394	258	2,674	2.33
西区	1,331	130	422	176	23	64	196	80	27	17	10	57	6	12	13	98	1.41
北区	2,366	244	768	224	34	67	307	265	30	6	12	87	9	37	26	250	1.60
大宮区	2,718	381	1,070	138	37	53	286	235	18	6	9	138	11	40	21	275	2.17
見沼区	3,739	435	1,026	366	37	168	806	173	37	22	78	144	38	56	42	311	2.24
中央区	2,160	251	845	119	28	81	295	171	23	17	29	99	10	30	4	158	2.08
桜区	3,671	251	1,125	241	35	167	646	299	93	81	156	139	56	34	38	310	3.71
浦和区	3,969	391	2,085	174	43	92	297	270	31	13	125	87	41	68	21	231	2.34
南区	6,595	510	2,758	539	39	186	905	555	100	7	90	217	74	76	27	512	3.36
緑区	2,009	253	606	198	22	67	200	150	30	5	13	67	8	27	13	350	1.52
岩槻区	2,714	150	771	312	59	186	551	119	20	135	16	126	23	14	53	179	2.46

2 さいたま市の世帯数

- ◆ さいたま市の世帯数は61万9,153世帯（令和7年10月1日現在）
- ◆ 前回調査（令和2年）より3万6,678世帯（6.3%）の増加

令和7年国勢調査による10月1日現在のさいたま市の世帯数は、61万9,153世帯で、前回の令和2年国勢調査と比べて3万6,678世帯増加し、増減率は6.3%となりました。

一方で、世帯規模を示す1世帯当たり人員は2.17人で、前回の令和2年国勢調査の2.27人から減少しました。

図10 世帯数及び1世帯当たり人員の推移

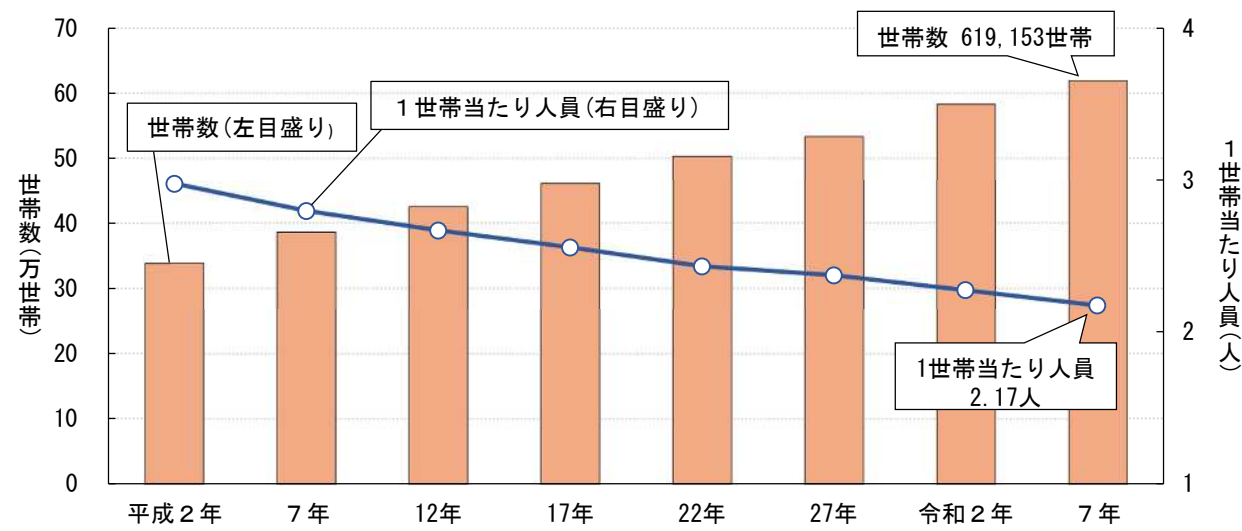


表10 世帯数、世帯増減及び1世帯当たり世帯人員の推移

年	世帯数 (世帯)	世帯増減数 (世帯)	世帯増減率 (%)	人口 (人)	1世帯当たり 人員(人)
平成2年	338,754	-	-	1,007,569	2.97
7年	385,852	47,098	13.9	1,078,545	2.80
12年	425,037	39,185	10.2	1,133,300	2.67
17年	460,457	35,420	8.3	1,176,314	2.55
22年	503,126	42,669	9.3	1,222,434	2.43
27年	533,209	30,083	6.0	1,263,979	2.37
令和2年	582,475	49,266	9.2	1,324,025	2.27
7年	619,153	36,678	6.3	1,344,865	2.17

◆ すべての行政区で世帯数が増加

すべての行政区で前回調査と比べて世帯数が増加しました。

世帯増減数は大宮区が9,805世帯で最も多く、増減率は大宮区が17.8%で最も高くなりました。

表11 行政区別世帯数、世帯増減及び
1世帯当たり人員

市区	世帯数(世帯)		世帯増減数 (世帯)	世帯増減率 (%)	令和7年人口 (人)	1世帯当たり 人員(人)
	令和7年	令和2年				
さいたま市	619,153	582,475	36,678	6.3	1,344,865	2.17
西区	40,987	38,197	2,790	7.3	94,091	2.30
北区	70,011	66,563	3,448	5.2	147,725	2.11
大宮区	64,993	55,188	9,805	17.8	125,285	1.93
見沼区	73,849	70,603	3,246	4.6	166,894	2.26
中央区	49,476	47,770	1,706	3.6	103,818	2.10
桜区	48,565	46,374	2,191	4.7	98,867	2.04
浦和区	77,958	74,499	3,459	4.6	169,446	2.17
南区	90,383	86,081	4,302	5.0	196,185	2.17
緑区	54,937	50,836	4,101	8.1	132,357	2.41
岩槻区	47,994	46,364	1,630	3.5	110,197	2.30

図11 行政区別世帯増加率

